



小郡市立小郡中学校 令和8年8月6日

小郡中学校だより 第267号

校長 山本 拓



学校教育目標 ～自ら学び 共に高め合う 未来への展望を開く子どもの育成～

前号より、紙(消耗費)節約のため、tetoruで配信させていただいておりますために、写真や個人名の掲載は控えさせていただきます。

〈平和を願い、未来を担う子どもたちのために〉 平和学習

8月6日にヒロシマ、8月9日にナガサキで「原爆の日」を迎えます。

戦後81年が経とうとしています。戦争を直接体験された方々は年々少なくなり、その悲惨さを実感として語り継ぐことが難しい時代になりました。しかし、世界では今なお戦争や紛争が続き、多くの尊い命が失われています。ニュースで流れる映像は、決して遠い国だけの

出来事ではありません。はたして私たちは、戦争を知らない世代といえるのでしょうか。私たちも戦争を知っている人間なのです。「平和」は当たり前前に存在するものではなく、一人一人が守り続けなければならない大切な価値あるものであることを改めて感じます。

学校で友だちに寄り添うこと、人の話に耳を傾けること、自分と違う全てのことを認め合うこと、困っている人に手を差し伸べること。こうした日々の積み重ねが、平和な社会の土台になります。

本校では、「自ら学び 共に高め合う 未来への展望を開く子どもの育成」を学校教育目標に掲げています。その実現には、学力だけでなく、人を大切にする心や、多様な人々と協働する力、自ら考え、行動する力を育てることが欠かせません。子どもたちが互いを尊重し、安心して生活できる学校づくりは、未来の平和な社会づくりにつながるものと考えています。

近年、インターネットや SNS の普及により、子どもたちは多くの情報に触れる一方で、心ない言葉や誹謗中傷に傷つく場面も少なくありません。画面の向こうにも自分と同じように心をもつ人がいることを忘れず、相手の立場を想像しながら行動する力を育てることも、これからの時代にはますます重要になっています。

平和教育は、特別な日の学習だけで終わるものではありません。家庭で戦争の話や命の尊さについて語り合うこと、ニュースを見ながら親子で感じたことを話すこと、おじいちゃんやおばあちゃんの経験に耳を傾けることなど、日常の会話の中にも平和を学ぶ機会があります。

子どもたちが大人になる頃、どのような社会になっているでしょうか。人工知能などの技術はさらに進歩し、世界とのつながりは今以上に深まることでしょう。そのような時代だからこそ、相手を尊重し、命を大切に、違いを認め合いながら協力できる人であってほしいと願っています。

未来は、今を生きる私たち大人の姿からつくられていきます。子どもたちは、大人の言葉や行動を見て育ちます。私たち一人一人が相手への尊敬の念をもって人と接し、平和の尊さを語り継いでいくことや今、平和のために自分たちが具体的に何をすれば良いのか考え、大人がまず行動に移そうとすることが子どもたちへの何よりの贈り物ではないでしょうか。



〈本校生徒の活躍〉中体連大会、コンクールなど

○男子卓球部 7月18日(土)、19日(日)に筑後広域公園体育館で行われた中体連筑後地区卓球大会で団体4位に入賞し、7月27日(月)、28日(火)に岡垣サンリーアイでの中体連福岡県卓球大会に出場することができました。接戦の末、惜しくも2回戦で負けてしまいましたが、県内強豪校に引けを取らない精神力と巧みな技でチーム一丸となって闘う姿をみせてくれました。

○男子ソフトテニス部 7月19日(日)に甘木公園内テニスコートで行われた中体連筑後地区ソフトテニス大会の個人戦に出場しました。炎天下の中、ファイトある姿で最後まであきらめないプレーを見せてくれました。出場した二人の応援に部内の生徒だけでなく、たくさんの保護者の方にも応援していただいたことが大きな力になったと思います。

○男子バレーボール部 7月22日(水)、23日(木)に久留米アリーナで行われた中体連筑後地区大会に出場しました。粘り強く安定したプレーで見事に7月30日(木)福岡市民体育館での中体連福岡県バレーボール大会に筑後地区代表として出場することができました。強豪チーム相手にブロックやアタックを決めて、果敢に挑み、応援している人たちに感動を与えました。

○ソフトボール部 ソフトボール部は、7月27日(月)、28日(日)に雁ノ巣ソフトボール場で行われた中体連福岡県ソフトボール大会に出場しました。小郡中からはピッチャーとして、チームの要として出場しました。気温が大変高い中でも集中して投げ込み、チームに勇気を与えることができました。保護者の皆さんの熱い声援に支えられ、素晴らしい試合を見せてくれました。

○吹奏楽部 久留米シティプラザで行われた地区吹奏楽コンクールで聴いている人の心に伝わる感動的な演奏を披露して、8月3日(月)、4日(火)に福岡サンパレスでの福岡吹奏楽コンクール支部大会への推薦をもらい出場することができました。演奏後は全員とても良い表情を見せてくれました。毎日の地道な練習を重ねたことで本番終了後の達成感を部員全員で味わうことができたのだと思います。

○水泳 筑後地区の代表として、7月27日(月)、28日(火)に行われた中体連福岡県水泳大会に7人の選手が出場しました。緊張が高まる中でも自己ベストを目指して全員が粘り強い泳ぎを見せてくれました。女子200m個人メドレーと女子100m背泳ぎで3年生1人が、福岡県代表として8月5日(水)に沖縄県で開催された中体連九州水泳大会に出場し、それぞれ2位、3位という素晴らしい成績を残しました。また、中体連全国水泳大会に出場するため8月17日から開催地の広島県に出発します。全国大会での健闘もお祈りします。

○小郡市・大刀洗町英語スピーチ大会 8月4日(火)に小郡市文化会館で小郡市・大刀洗町の英語スピーチ大会が開催されました。本校から1年生1人、2年生1人、3年生3人の生徒が出場し、3年生1人が総合2位となり、地区大会への出場が決まりました。出場してくれた5人の生徒たちは、自分で考えたことを英訳し、夏休み中も毎日繰り返し、練習を重ねて本番に臨んでくれました。小郡中の代表としてステージで堂々と英語スピーチを披露してくれたことに、感謝します。

※保護者の皆様におかれましては、猛暑の中、これまで様々な大会やコンクールで熱い応援していただき、子どもたちの支えとなりました。心から感謝申し上げます。